ボーリング柱状図

調査名　岡崎市立城北中学校

ボーリングNo.

事業・工事名

シートNo.

ボーリング名	No. 2	調査位置	岡崎市城北町3の1			北緯	
発注機関				調査期間	昭和62年2月22日～62年2月23日	東経	
調査業者名		主任技師	宮崎　義孝	現場代理人		コア鑑定者		ボーリング責任者	
孔口標高	KBM +0.11m	角度	180° 上 90° 下 0°	方向	北 0° 270° 西 90° 東 180° 南	地盤勾配	水平 0° 鉛直 90°	使用機種	
総掘進長	18.01m								

試錐機	Bell-Ⅱ型	ハンマー落下用具	
エンジン		ポンプ	

標尺 m	標高 m	層厚 m	深度 m	柱状図	土質区分	色調	相対密度	相対稠度	記事
	-0.39	0.50	0.50		細混じりシルト	褐			
1	-0.79	0.40	0.90		シルト混じり砂	淡灰			
2					シルト	暗灰			
3	-3.79	3.00	3.90						
4					シルト混じり細砂	暗灰			
5									
6									
7	-7.29	3.50	7.40						
8	-8.59	1.30	8.70		粗砂	灰			
9					シルト	暗灰			
10	-9.89	1.30	10.00						
	-10.49	0.60	10.60		中砂	濃灰			
11					シルト	暗灰			
12									
13	-13.59	3.10	13.70						
14					砂礫	暗灰			
15									
16	-16.59	3.00	16.70						
17					風化花崗岩	淡灰			
18	-17.90	1.31	18.01						

孔内水位m／測定月日：4.20

標準貫入試験

深度 m	10cm毎の打撃回数 0～10	10～20	20～30	打撃回数／貫入量 cm	N値
1.15	2	3	2	7	7
1.45				30	
2.15	1		1	2	2
2.45	20			30	
3.15	2	1	2	5	5
3.45	13	7		30	
4.15	1	2	2	5	5
4.45				30	
5.15	1	2	2	5	5
5.45				30	
6.15	1	2	4	7	7
6.45				30	
7.15	3	4	6	13	13
7.45				30	
8.15	5	4	5	14	14
8.45				30	
9.15	1		1	2	2
9.45	20			30	
10.15	5	4	5	14	14
10.45				30	
11.15	1	1	2	4	4
11.45				30	
12.15	1	1	1	3	3
12.45				30	
13.15	1	1	1	3	3
13.45				30	
14.15	21	23	6	50	50
14.38			3	23	
15.15	50			50	50
15.23	8			8	
16.15	18	32		50	50
16.34		9		19	
17.00	50			50	50
17.02	2			2	
18.00	50			50	50
18.01	1			1	

N値 0 10 20 30 40 50 60

原位置試験 深度 m	試験名および結果	試料採取 深度 m	試料番号	採取方法	室内試験（　）	掘進月日